

互のこ 風吹

日本鋼管福山病院情報誌
2024 Spring

81

<https://www.nkfh.or.jp>



2024年度 新入職員のみなさん



入院ドック再開のご案内

4月より、1泊2日の入院ドックコースを再開しました。コース内容を見直し、基本コースに胸腹部のCT検査、頭部MRI検査、腫瘍マーカー検査、BNP検査（心臓の負担を調べる血液検査）を追加しました。また、大腸カメラ検査も含まれる充実の内容となっております。

ご自身の健康状態を総合的にチェックすることで、潜んでいる健康問題や病気の可能性、生活習慣の影響を理解することができます。日常の健康改善に向けて年1回の入院ドックをご活用ください。



【実施日】月曜日（月 10:00～火 16:00）または木曜日（木 10:00～金 16:00）の1泊2日

【料 金】11万円（税込）

【受 付】月～金曜日 9:00～16:00

【電 話】084-945-3920

【F A X】084-945-9123



ご予約・ご相談は
人間ドック室まで
お気軽にお問合せください。



人間ドック健診スタッフ一同、ご利用をお待ちしています。

- P1 病院からのお知らせ・理念と基本方針
- P2・3 外来診療表
- P4 薬の豆知識
- P5・6 Q&A「オスグッド・シュラッター病」
- P7 乳腺外科だより
- P8 ナースこんにちは
- P9・10 健康ノート 当院の災害医療支援活動について
- P11 病院を「陰」で支えるすごい人
- P12 私、これにはまっています
- P13 看護部紹介
- P14 行事報告・読者コーナー
- P15 クイズ・編集後記

病院理念

私たちは誠意と思いやりを持ち、「最幸の医療」を提供します。

基本方針

- 1 患者中心で安全最優先の医療を実践します。
- 2 医療の質の絶え間ない向上と
人間性豊かな医療人の育成に努めます。
- 3 地域から信頼され、職員が誇りを持ち、
幸せに働ける病院を目指します。
- 4 地域とともに支え合い、高め合う医療連携を図ります。
- 5 働く人々、地域に暮らす人々の健康増進に貢献します。



日本鋼管福山病院 外来診療表

(2024年5月10日現在)

診療受付時間 午前 8:30~11:30 (※初診受付 整形外科 10:30 まで
眼科 木曜は10:30まで)
午後 13:00~15:00 (※歯科 16:30 まで)

総合案内 084-945-3106
予約専用 084-945-4198

※ 専門外来(予約制) は専門外来ごとに受付時間が異なりますので、円滑に受診していただくため、前日までの電話予約をお願いします。

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	奥野 日野 吉田(敬) 岡崎(恭)	木山 石木	持田 奥野 寺崎 石木	石木	奥野 日野	吉田(敬)	奥野 石木 小池	持田 小池 13:30~15:00	持田 木山 石木	寺崎 小池 13:30~15:00
			リウマチ・ 膠原病 藤田 第1-3-5週 池田 第2-4週		内分泌 岡崎(恭)	内分泌 岡崎(恭) 13:30~14:45	漢方 和田	循環器内科 吉田(雅)	リウマチ・ 膠原病 池田 第1-3-5週 中野 第2-4週	楠本 第2-4週
消化器内科	武 寺崎 持田 加藤(諒)	—	武 日野 木山 塚本(哲) 佐藤	—	武 石木 寺崎 持田	—	武 木山 神原 榮		武 日野 小池 楠本 青山	—
糖尿病内科	—	—	箱田 糖尿病特定看護師 岡崎(眞)	箱田 13:30~15:00 糖尿病特定看護師 岡崎(眞) 13:30~14:45	—	—	箱田 糖尿病特定看護師 岡崎(眞)	—	箱田 糖尿病特定看護師 岡崎(眞)	—
腎臓内科	—	—	—	—	—	—	和田	—	—	—
外科	浜田 9:00~11:00 塚本(哲)	—	森木 神原 心臓血管外科 枝木 9:00~11:30	—	神原	—	渡邊	—	森木 	—
乳腺外科	藤井	藤井	藤井	藤井	藤井	—	藤井	藤井	藤井	藤井

※最新情報はホームページをご参照ください。(ホームページ www.nkfh.or.jp)

※各診療日の担当医師は学会出張や異動などにより、変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。



日本鋼管福山病院 外来診療表

(2024年5月10日現在)

診療受付時間 午前 8:30~11:30 (※初診受付 整形外科 10:30 まで
眼科 木曜は10:30まで)
午後 13:00~15:00 (※歯科 16:30 まで)

総合案内 084-945-3106
予約専用 084-945-4198

※**専門外来(予約制)**は専門外来ごとに受付時間が異なりますので、円滑に受診していただくため、前日までの電話予約をお願いします。

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
整形外科	内田 神村 金子 井谷	予約再診 担当医 スポーツ整形 高原 13:30~16:00	宇津 井谷 塚原	予約再診 担当医 加藤(久) 12:00~15:00 スポーツ整形 (肩肘) 加藤(久) 12:00~15:00 16:00~18:00	神村 加藤(久) 金子	予約再診 担当医 リウマチ 高原 13:30~15:00	内田 宇津 塚原	予約再診 担当医	高原 井谷 金子	予約再診 担当医
小児科	アレルギー 板野	アレルギー 板野	アレルギー 板野	アレルギー 板野 乳児健診 予防接種 板野 神経 村上	アレルギー 板野 第1・3・5週 関本 第2週	アレルギー 板野 乳児健診 予防接種 板野	アレルギー 板野	—	アレルギー 板野	アレルギー 板野 神経 村上 
泌尿器科	荒木	荒木	—	—	—	—	渡部	渡部	—	—
眼科	塚本 9:00~11:00	—	塚本	—	塚本 9:00~11:00	—	塚本 9:00~11:00	—	塚本	—
耳鼻咽喉科	—	—	—	—	堀内	堀内	—	—	担当医	—
皮膚科	—	—	担当医	—	—	—	—	—	担当医	—
歯科	永原 10:30~	永原	永原 10:30~	永原	永原 10:30~	永原	永原 10:30~	永原	永原 10:30~	永原
人間ドック	月曜日~金曜日(午前中) 完全予約制ですので、事前にお問い合わせ・ご予約をお願いいたします。									

※最新情報はホームページをご参照ください。(ホームページ www.nkfh.or.jp)

※各診療日の担当医師は学会出張や異動などにより、変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

当院の災害備蓄薬



薬剤科
小笠原百菜

当院は災害拠点病院に指定されています。災害拠点病院とは「災害時の救急医療を確保することを目的とした病院」のことです。広島県内では19、福山市内では2つの病院が災害拠点病院に指定されています。災害時の救急医療に対応するため、運営体制や施設環境、設備や物品についての要件が定められています。

その1つが災害用医薬品の備蓄です。医薬品については流通を通じて適切に供給されるまでに必要な量として、3日分程度を備蓄しておく必要があります。

当院ではローリングストック法といわれる方法で、医薬品を備蓄しています。これは、通常の運営に必要な在庫に、災害用として必要な在庫を加えて一緒に備蓄しておくという方法です。期限の短いものから使用し、使用した分を買い足すことで、常に一定量の医薬品が備蓄されている状態を保つことができます。また、備蓄する医薬品が古くなって期限切れを起こす心配がありません。今回は、当院で備蓄している災害用医薬品の一部を紹介します。

● 解熱鎮痛剤

熱や痛みを抑える薬です。注射剤、内服薬、坐薬、湿布といったさまざまな薬を備蓄しており、状況に応じて使い分けが可能です。

● 急性上気道炎

総合かぜ薬や咳止め、喘息発作時に症状を緩和させる吸入薬があります。



● 抗菌薬

感染症を治療する薬です。被災地では、避難所生活で衛生状態の悪化、免疫力の低下、密状態などが生じることや、外傷等により感染症が起りやすくなります。必要時には抗菌薬を適切に使用することが重要です。

● 傷の処置などに使用する薬

傷の処置をする際に痛みの感覚が伝わることを防ぐ局所麻酔薬、殺菌作用を持つ消毒薬、熱傷治療に用いる塗薬などがあります。



● 電解質輸液

嘔吐や下痢、大量の出血等で脱水状態に陥った場合などに、不足した水分や電解質を補充する薬です。

また、糖尿病や高血圧といった慢性疾患では、定期的な服薬が必要となる場合が多いです。こういった疾患にも対応できるよう、血糖値を下げるインスリンや血圧を下げる降圧薬なども備蓄医薬品に含まれています。備蓄医薬品を災害時に適切に使用するためには、正確な情報が必要です。災害の影響で、病院で保存している患者さま個々人のお薬の情報を確認できなくなること考えられます。この時にお薬手帳があれば、医療従事者も患者さまが普段使用している情報を知ることができ、スムーズにお薬を使用していただいたり、お渡しの緊急事態にこそ、お薬手帳を携帯しておくことが大切です。いざというときに備える意味でも、ぜひ活用してください。



Q & A

オスグッド・シュラッター病

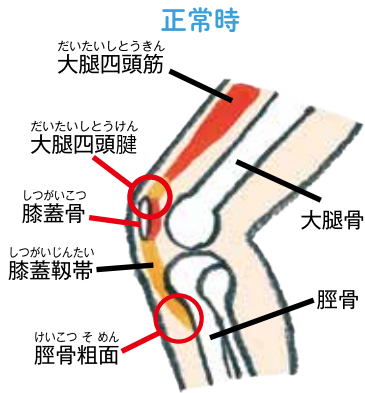
リハビリテーション科

今岡響

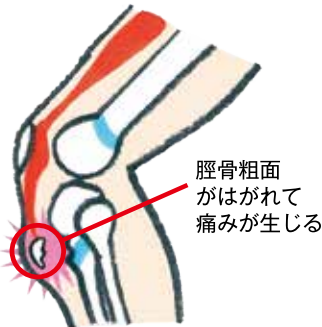
Q1. オスグッド・シュラッター病とは？

A オスグッド・シュラッター病は、身長が急激に伸びる小学生高学年から中学生、高校生低学年のスポーツが盛んな人に好発するのが特徴で、膝の下に存在する脛骨粗面（膝の皿の下の骨）に痛みや発赤（皮膚が赤くなること）、熱っぽさや腫れなどの炎症が生じる病気です。症状がひどくなると、膝の下の骨が盛り上がってくる、スポーツをしているときに痛くなる、正座の際に床に接して痛みが出るなどがあります。

これらの症状は膝を伸ばす力の繰り返しの繰り返しによって脛骨粗面が引



オスグッド・シュラッター病



張られ、成長期の骨にある軟骨の層（成長軟骨部）が剥離することで起こります。膝の曲げ伸ばしは太もも前面の筋肉（大腿四頭筋）によって行われており、この筋肉は膝の皿に付着する腱を介して脛骨粗面を引っ張っています。そのため、跳躍やボールを蹴るスポーツ（サッカーやバスケットボール、バレーボールなど）による膝の屈伸で脛骨粗面に過剰な負荷がかかると、軟らかい成長軟骨の一部が引き剥がされ、痛みや骨の隆起がみられるようになります。

基本的な治療方法は安静、薬リハビリです。一般的には成長して膝の骨や筋肉が発達してくると自然に治ります。

Q2. 怪我をしてスポーツを休んでいる間の過ごし方は？

A 安静時には患部に負担がかからない患部外（痛みがないところ）のトレーニングを続けましょう。例えば、股関節（太ももの前側・裏側、内もも、外もも、お尻）のそれぞれの筋肉のバランスが悪いと太ももの前側に力が入りやすくなり、結果として膝に負担がかかってしまいます。そのため、スポーツ復帰したとしてもまた同じところに負担がかかり、痛みが増悪するリスクがあります。スポーツ復帰をするためには身体の全ての筋肉のバランスが均衡することが必要です。休んでいる間に患部外のトレーニングをすることもとても重要です。



Q3. 主治医に徐々に戻って
もいといわれたとき、
すぐに復帰してもいい？

A 復帰するスポーツや状態によっても変わりますが、段階的に負荷を上げてスポーツ復帰を目指します。例えば、ジョギングをして痛みがなければ、ジャンプ、ダッシュの順で負荷を上げていき、痛みがなければ競技復帰を目指します。ただし、太ももの前側のストレッチをしたときや、太ももに力を入れて痛みがある場合は、ジョギングはまだ控えましょう。

Q4. 予防のために日常生活
で気を付けることは？

A オスグッド・シュラッター病はスポーツ障害といわれる括りにあります。スポーツ障害は主にオーバーワーク（使いすぎ）、ミスユース（体の使い方の問題）、成長における筋肉や骨のバランス

の変化の3つが原因です。そのため日頃からの以下の予防に取り組むことが重要です。

○練習メニューの見直し

痛みが出ない範囲で行いましょう。また、身長が急激に伸びている時期は、オスグッド・シュラッター病になりやすいため注意しましょう。

○ゆっくりと適度なストレッチをする

ストレッチ方法はいくつかありますが、ここでは1つ例を挙げて紹介します。

太ももの前側の筋肉（大腿四頭筋）を伸ばす。ストレッチにかけると時間は20秒を2〜3セットを目安にしてください。

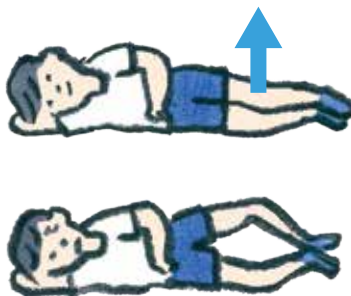
大腿四頭筋の
ストレッチ



○膝以外のトレーニングを行う

床に横向きになり、両脚は90度に曲げる。膝を開き、お尻に力が入っているのを感じる。膝を開くときは身体が後ろにそれないように少し前方重心で行うのがポイントです。この運動をクラムシェルと呼びます。

クラムシェル



この他にも予防方法はたくさんあります。また、程度や症状によってもさまざまですので、詳しくは整形外科医にご相談ください。



乳がん術後の痛みについて

乳腺外科部長 藤井清香

乳がんの手術を行うことになると、術後の痛みはひどいのかな？ つらいことが待っているのかな？ と心配になります。今回は、術後の痛みについて説明します。

一般的には、以下のような経過をたどります。術後1週間くらいは、ケガをした時と同じズキズキという痛みがあります。が、痛み止めを頓服で内服する程度のことほとんどです。その後、手術した側の肩や胸・背中が腫れぼったい、感覚が麻痺して自分の皮膚ではないように感じる場合があります。これは手術自体の影響であることが多いです。ほとんどの場合、痛み止めを飲むことはありません。

術後しばらくすると、乳腺を切除したところと周囲の脂肪を残したところとの境目から神経

が再生してきます。再生した神経は過敏になってるので、ちよつと触れただけでもビリビリ、チクチクしたり、むず痒い感じがしたりします。正座で足がしびれて感覚がないときに足を伸ばすと、感覚が戻るためにビリビリと感ずるのと同じです。これを「回復徴候」といいます。術後数か月で現れる人もいれば、数年経って痛み出す人もいますが、痛み止めの必要はありません。

神経はゆつくりと回復してきて、神経の麻痺した範囲はだんだん狭くなり、感覚が戻ってきます。ただし、針を刺せば痛みは感じますが、冷たさは感じにくいといわれています。

胸からわき、腕にかけての痛み・違和感やしびれなどの多くは術後数か月で和らぎますが、

ビリビリ・チリチリ・ビリビリといった神経痛のような痛みはなかなか消えないことがあります。慢性的に痛みが続く状態は「乳房切除後疼痛症候群」と呼ばれています。原因ははっきりとはわかっていませんが、手術や放射線療法や抗がん剤治療による神経の損傷が関与しているのではないかといわれています。約2割の患者さまに認められるという報告があり、決してまれではありません。多くは再発とは関連はなく、頻度や程度は時間が経過するにつれて良くなっていくことが多いのですが、日常生活に支障をきたす場合は、担当医に相談しましょう。対処法としては、他の神経痛と同じような薬剤（抗うつ薬や抗けいれん薬）を使うことが多いです。



住み慣れた場所での自分らしい暮らしをサポート

訪問看護室からこんにちは 看護部長 加藤美代子

最近では、入院期間が短縮傾向となり、さまざまな社会資源を利用して在宅での生活が推進されています。しかし実際には、一人暮らしや高齢となつてからの自宅での生活が不安、定期的な処置が必要だが一人では難しい、点滴等、通院が難しい、残された時間を自宅で過ごしたい、自宅で介護することに不安があるなど、さまざまな声を聞くことがあります。当院に通院中の方は、外来から入院まで継続して関わらせていただく方も多く、以前から「在宅での生活にも関わりたい」という声が出ていま

した。

思いが叶い2023年10月から当院でも訪問看護を開始することができました。訪問看護とは病気や障害を持った方が住み慣れた地域やご家庭で、その人らしい生活がおくれるように支援するサービスです。主治医の指示により看護師や理学療法士・作業療法士がその方が生活する場所へ訪問し、医療的ケアを提供します。現在行っているのは、当院にかかりつけの方に限った訪問看護となります。慣れた病院のスタッフが訪問に行かせてもらうことで、外来・病棟

・訪問看護の連携もとりやすくなり、安心した在宅生活への手助けができればと思います。また院内の専門的な知識を持つ看護師や多職種との連携もできます。当院の特徴を最大限に活用して訪問を行っていきたいと考えています。

訪問看護の主なサービスは左記となります。通院中の方で、現在困っている、また今後が心配など、お困りのことがありましたら看護師にお声かけください。

訪問看護の主なサービス内容



食事・トイレ・入浴などの介助・指導



血圧・脈拍・体温などのチェック



在宅酸素・人工呼吸器などの管理



ターミナルケア



在宅リハビリテーション



介護・認知症の相談



床ずれ防止のケア・指導



点滴・注射などの医療処置



訪問看護室スタッフ



健康
ノート

令和6年能登半島地震における 当院の災害医療支援活動について

薬剤科技術室長

渡邊司郎

(日本DMAT隊員)

DMAT第5次隊として 出動

令和6年1月1日16時10分頃、石川県能登地方でM7・6の大地震が発生し、現在も多くの方々が大変な日々を過ごされています。

当院は災害拠点病院に指定されており、災害の急性期に活動できる機能性をもった、専門的な研修・訓練を受けた災害派遣医療チームである、DMAT（Disaster Medical Assistance Team）を有しています。DMATは医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の職種）で構成される1チーム5名を基本としています。

今回の地震でも、1月1日16時48分に厚生労働省から災害派遣の待機要請がありました。一旦待機は解除されましたが、中部ブロック（富山県、石川県、福

井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）を皮切りに順次DMAT隊が被災地域に派遣されており、当院のDMAT隊も1月10日の17時50分に5次隊として派遣が決まりました。

DMATの活動は自己完結を基本としており、医療資機材は当然のこと、ヘルメットなどの防護服を始め、寝袋や食料、飲料水に至るまで必要な物資は全て持参し、ゴミも含め全て持ち帰ります。今回は冬の北陸地方での活動であり、雪にも備えました。



臨時宿泊場所として石川県から提供された能登空港出発ロビーでの就寝の様子



地震で崩落した道路（左側車線）。前の車両は福山市民病院チーム

石川県穴水町で活動

派遣（被災地での活動）期間は1月12日から17日まで6日間、往復の移動日を含むと8日間の行程となりました。勤務終了後の1月11日午後8時に日本鋼管福山病院をDMAT活動用の4輪駆動車で出発しました。翌12日の午前10時頃に、石川県七尾市にある公立能登総合病院内に設置された、能登医療圏DMAT活動拠点本部に到着しました。

ここで支援先の調整を行い、さらに北部の穴水町にある穴水町保健センターに設置された、穴水町保健医療福祉調整本部に派遣されました。倒壊した家屋や、亀裂、隆起や崩落の生じた悪路で渋滞が発生し、移動に多くの時間を要しました。

1月13日は水や医薬品などの不足、体調不良者など、医療の必要な状況が発生していないかを確認し、評価するために、穴水町内の避難所を訪問して聞き取り調査を行いました。テレビで報道されているような、体育館のような大きな避難所ばかりでなく、地域の公民館や集会所を避難所としている例も多かったです。被災地全域で断水していましたが、先に現地に入った自衛隊や保健所の方の巡回の甲斐もあり、訪問した避難所では健康管理面で困窮している状況はありませんでした。

断水のなかでの医療支援

1月14日から17日の4日間は、公立穴水総合病院の救急室で



穴水町保健医療福祉調整本部での定時ミーティングの様子。全国の病院からDMATが参集

療の支援を行いました。普段使用しているものと違う医療機器、医薬品での診療に難渋しながらも、複数のDMAT隊が交替（日勤・準夜勤・深夜勤の3交替制）しながら、被災地内での救急搬送患者を診療し、必要に応じて



穴水町内の避難所訪問調査の様子
避難所（前方の建物）の一部は破損

被災地域外の医療機関へ搬送を調整しました。降雪の影響でヘリコプター搬送が難しい日もあり、悪路の中、何時間もかけて金沢市内の医療機関に救急車で搬送された方もおられました。

派遣最終日、1月17日の午後4時に最後の支援活動を終了し、同日中に石川県内の被災地域外まで撤収し、翌18日の16時、全員無事に日本鋼管福山病院に帰ってきました。

当院では大地震などの災害を想定した災害訓練・研修や非常時の備蓄を行っています。平時からの備えと、ありふれたあたりまえの日常の大切さを今回の災害医療支援活動を通じて再認識しました。

病院を「陰」で支えるすごい人

16

医療支援部主任
石井幸子さん

今回は医療支援部のリーダーである石井幸子主任を紹介いたします。

皆さんは、診察室の中で医師の隣でパソコン操作を行うスタッフを見かけたことはありませんか。それは「医師事務作業補助者」と呼ばれるスタッフで、医師の指示のもとに診療録（カルテ）の記載、レントゲンなどの検査の入力、薬の処方、次回の診察予約などを代行入力しています。

医師には診察や手術以外にも多くの業務があり、その中には診断書や他院への紹介状、経過報告書の作成、臨床データの入力など事務的なものも含まれます。



石井主任と加藤部長

す。医師事務作業補助者の役割は、検査オーダーや各種書類の代行入力、手術の症例登録、学会発表のデータ収集などの事務的なサポートをすることで、医師が診療に専念できる環境を作ることです。

石井主任は、経験豊富でほぼ全ての診療科での診療補助経験があり、各診療科の特徴や先生方の性格などを熟知されているため常に的確な意見で助言をしてくれます。そのため、医師だけでなく、看護師や他の医療スタッフからも厚い信頼を得ています。

人柄はとても気さくで、コミュニケーション能力に優れています。普段の会話では、聞き上手で相手に寄り添うこともあれば、クスッと笑える返答ができるので自然に相手と打ち解けることができ、石井主任は病院スタッフだけでなく患者さんにもファンがいる人気者です。他にもコロナウイルス蔓延前には、

医師事務作業補助者の交流会に積極的に参加され、日本医療秘書学会で発表もされており、院内に留まらず活動の幅を広げておられます。趣味はゴルフで、その腕前は着実に上達されているようです。

現在、医療支援部は8人の医師事務作業補助者が所属しています。医療支援部長の加藤医師、小林室長の指導の下、これからも当院の理念である「最幸の医療」を目指して邁進してまいります。

医療支援部 藤井有希



医療支援部のスタッフ

「クラッスラ・ポルツラケア」と言われても何のことだか分かりませんよね。でも、「金のなる木」「花月」と言われると聞いたことがある人もいるのではないのでしょうか。

この鉢植えは我が家のベランダに30年近く鎮座しています。引越しをしても、枯れかけてもしぶとく生き抜いて今に至ります。親が育てていたものを受け継いだのですが、当初は何の植物なのかも良く分かっていなくて、「葉っぱに厚みがあるから多肉植物なんだらうな? じゃあ水はそんなにあげなくても大丈夫か? でも、結構大きいしこれ本当に多肉植物であつてるの?」程度の認識でした。せっかく30年も長生きしているのに私の代で枯れさせては大変だ! と思って調べてみると「クラッスラ・ポルツラケア」にたどり着きました。



小さい鉢が上手に咲いた時の写真

私、これにはまっています

手間暇かけて、開花を楽しみに...

クラッスラ・ポルツラケアを ずーっと育てています

看護部南4病棟主任 宮田陽子

この植物は、寒さにも暑さにも乾燥にも強い特徴があるので、ついうっかり水やりを忘れてしまう私にとっては大助かりです。また、8月から10月までの水やりを制限すると冬に薄ピンクの小さな花を咲かせてくれます。

この期間はかなり水を制限するので葉っぱも落ちてくるし、葉っぱが日焼けして変色してしまうこともあり、枯れるんじゃないかと日々ハラハラしながら土の乾燥具合や葉っぱの様子を見ています。その結果、今年は大きい鉢は花をうまく咲かせることができませんでした。でも、小さい鉢は葉っぱのままでは咲かず残念です。蕾もつかなかったのもう少し夏の水分を絞っても良かったのかなと反省です。毎年、冬に花が咲くかどうかを楽しみに、これからも長生きしてもらおうと試行錯誤しながら毎日のお世話をしていきます。



上手く咲かず残念がる宮田主任



看



護



部



紹



介



南4病棟

看護師

野呂菜々子



多職種でのカンファレンスの様子

南4病棟は56床の「地域包括ケア病棟」です。主に、整形外科疾患の急性期治療を終了し、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さまに対して、スムーズに在宅復帰が行えるよう、多職種で自立支援を行っています。

患者さまの「痛いところ、かゆいところに手が届く看護」をモットーに看護をしています。多職種連携を密にしたチームワークで、入院時から退院後の生活を視野にいった安心・安全な看護を提供できるよう30人の看護師が勤務し、尽力しています。

毎週月曜日には、看護師でカンファレンスをし、退院支援が必要な患者さまの今後の方針の話し合いをしています。どの程度の生活動作が可能かを共有し、患者さまの1週間後の目標と、達成するための計画と具体策を話し合い、スタッフで共有

しています。

毎週火曜日には、多職種（看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・退院調整看護師・ソーシャルワーカー）でカンファレンスをしています。南4病棟では入院時に患者さまの自宅環境の写真を撮っていただくようお願いをしています。その写真を参考に、患者さまやご家族が退院後に自宅での生活が不安なくおくれるよう、生活動作の見直しや必要なサービスを検討し、安心して退院できるように支援しています。

これからも患者さまが不安なく在宅で生活ができるよう一人ひとりに寄り添い、心のこもったあたたかい看護の提供に努めていきます。



行事報告

虐待防止対策委員会研修会

2月6日(火)、地域包括支援センター坪生の管理者、和田圭司さまを講師としてお招きし、全職員を対象とした虐待防止に関する研修会を開催しました。



「高齢者虐待防止～高齢者虐待への理解を深めよう～」をテーマに、広島県の高齢者虐待の現状や高齢者虐待の定義や種類、関係する法律等について非常に分かりやすく丁寧な講話を賜りました。また、この研修をとおり、組織の倫理観とコンプライアンスの向上を図り、組織全体で虐待防止に取り組みことの重要性を再

確認する大変貴重な機会となりました。

虐待は人権を侵害し、また、人権が尊重される社会の実現を阻害する重大な問題です。我々は医療従事者として、虐待についての正しい知識を持ち、発生の予防、早期発見および早期対応ができるよう、今後も関係機関と連携を図り、虐待防止に取り組んでまいります。

地域連携室 室長 土居照幸

2024年度入職式

4月1日(月)桜花の候、春の日差しを感じる季節の中、入職式が執り行われました。

今年度は看護師7人、保健師1人、理学療法士3人、診療放射線技師1人、臨床検査技師1人、計13人が入職しました。今年度は少しではありますがコロナ禍の頃より院内からの参加人数を増やして

の入職式となりました。浜田院長より、感染対策下での学生生活についての労い、近年のインターネット上の不確かな情報に振り回されないよう、注意の呼びかけとともに、歓迎の言葉が伝えられました。

新入職員

を迎え入れたい次第です。



総務人事室 佐々木大知

読者コーナー

認知症にならないように、楽しいこと、興味のあることは意欲的に取り組みたいと感じられた。



認知症の早めの治療、肺炎の予防など、年齢的に大変有意義な内容で参考になりました。

「私、これにはまっています」にはまっています。日頃近くでお世話になっている人の回など、何度も読み、そうなんだと親しみがより増します。この冊子、毎回楽しみに待っていますよ。



これだけの紙面にカラーで誰もが身近に感じている病気について噛み砕いて説明があり、為になりました。それからクイズの已にすっかりだまされてしまった自分がおかしくて、たっぶり脳トレさせてもらいました。



☆編集担当より☆
今回も沢山のご応募ありがとうございました。それぞれのコーナーを楽しみにしている方々がいらっしや、作り甲斐を実感しております。次号もお楽しみに！

読者コーナーではお寄せいただいたご感想・ご意見を紹介しています。編集の都合上、主旨を変えずに文章に手を入れることがあります。皆さまのお便りをお待ちしています。

丘の上の風だより

題字：河相霞陽（当院 OG）

81

2024年5月

表紙の写真

【新入職員のみなさん】



発行

医療法人社団 日本鋼管福山病院
〒721-0927
広島県福山市大門町津之下 1844 番地
電話 (084)945-3106 (代)
FAX(084)945-3564
Eメール info@nkfh.or.jp
ホームページ www.nkfh.or.jp

印刷

(株)小山オフセット印刷所
電話 (084)922-0280



日本医療機能評価機構
認定第 JC2269-2号

編集後記
皆さん、運動はしていますか？
「寒いから」「暑いから」運動はできないという声をよく聞きます。体を動かしやすい季節になりましたので、健康の維持増進のために運動に取り組んでみませんか。筋肉貯金をしていきましょう。もちろん熱中症対策に水分摂取も忘れずに！
栄養管理科 F



丘の上の風だよりプレゼントクイズ



問題：肉離れや打撲、捻挫などの外傷を受けたときの基本的な応急処置方法として知られる「RICE処置」は4つの英語の処置の頭文字から名付けられています。次の中から正しいものを4つ選んでください。

- ① Rest (安静) ⑤ Compression (圧迫)
- ② Eat (食べる) ⑥ Elevation (挙上)
- ③ Icing (冷却) ⑦ Extension (伸展)
- ④ Rehabilitation (リハビリ)



正解者のうち5名さまに「BAND-AID キズパワーパッド大きめ6枚入り」を差し上げます。



※当選は景品の発送をもってかえさせていただきます。

●締切

2024年7月10日必着

●応募方法

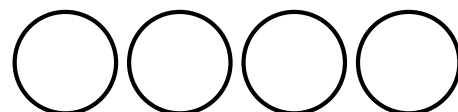
回答紙を切り取り、当院玄関に入って右に設置の「クイズ応募ボックス」に投函いただくか、ご郵送ください。

前号（80号）の正解
15頭

ハガキに貼ってご利用ください→



ご住所 〒



お名前

《小紙のご感想などをお聞かせ
いただけますと励みになります》



〒721-0927
広島県福山市大門町津之下1844番地
日本鋼管福山病院
丘の上の風だより クイズ係